

群馬県社会福祉大会



▲宮田英二さん(左)、飯塚たい子さん(中)、須藤忠晴さん(右)

十一月十八日に前橋市民文化会館で群馬県社会福祉大会が行われ、多年に亘り福祉関係に功労された次の方々に表彰状が贈られました。(敬称略)

群馬県知事表彰

●社会福祉事業従事者表彰
飯塚たい子(摺漕)桜花苑

●福祉ボランティア顕彰

須藤忠晴(東小川)パソコン指導
群馬県社会福祉協議会長表彰

●社会福祉団体役員功労者

宮田英二(花咲)遺族の会役員
受賞された皆さん、大変おめでとございました。これからも社会福祉増進のために御活躍をお願いいたします。

片品小学校5・6年生が福祉体験



▲高齢者疑似体験をする6年生の子供達

片品小学校では十二月三日に、講師に群馬県社会福祉協議会の高橋宗二氏を迎えて、福祉体験学習を開催しました。

五年生は車イスの介助や自走の体験、六年生は補装具をつけて高齢者の疑似体験をしました。

体験を通して、障害者や高齢者の気持ちを理解し、地域での福祉活動に活かしてもらえればと思いました。

スノーバスターズ活動開始

今年も降雪シーズンを迎え、除雪ボランティア「スノーバスターズ」が活動を開始しました。

十二月二十一日にリーダー会議を開催し、今年度は「克雪体制支援調査」事業の助成で、ニット帽を配布し、新規登録地区にはスノーダンブやスコ

ップ、スタッフジャンパー、リーダーベストを配り活用する予定です。

除雪活動は地域内のひとり暮らし高齢者宅等の生活路・避難路の確保を中心に除雪活動を行います。

登録の協力があつた地区及びリーダーは十九地区、百四十二名が協力して活動しています。



▲リーダー会議の様子